

多摩市未来創造ワークショップ企画書（案） ～ 君たちが描く多摩市の未来～

資料6

1. 目的

- ・ この10年間で(2030年までに)温室効果ガス排出を半減させていく必要がある。
- ・ その先の持続可能な社会は、将来の当事者となる“若者世代”の価値観と意見を十分に反映させたものとしていく必要がある。
- ・ 未来創造ワークショップは、若者たちの「10年後（2030年）、30年後(2050年)に達成したい多摩市の理想の環境のイメージ」をメッセージと絵にまとめる。
- ・ このワークショップでまとめられたものは、「多摩市気候市民会議」で議論するための前提条件の一つにする。
- ・ なお、「多摩市気候市民会議」でいただいた市民提案は、次期多摩市みどりと環境基本計画の取組に反映させていく。

2. 開催概要

日 時：令和5年4月1日（土）13：30～17：00（3時間30分）

場 所：パルテノン多摩 第一会議室

参加者数：50名（予定）

対 象：中学生、高校生、大学生、市民団体のメンバー

3. 内容

〔テーマ〕

脱炭素 × 省資源・資源循環 × 生物多様性

〔構成〕

○ワークショップ①

30年後（2050年）に実現したい多摩市の環境・社会について話し合う

- ・視点1 理想とする多摩市の環境
- ・視点2 地球環境を持続可能なものとするために多摩市が担うべき役割

○ワークショップ②

多摩市の環境・社会を実現するために、私たちはどのような取組をすべきかについて話し合う

- ・前提条件 我慢・負担・不便ではなく、楽しい・先進性・クリエイティブなどポジティブな発想で考える